

【事務事業調査】

事務事業名	こども手当(児童手当)給付費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業	
				001-03-02-03-003-01-01	
担当部署	こどもみらい課	担当	児童福祉	事業の分類	新規事業
		サブリーダー	加藤敦史		

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	6月期支払いの児童手当のうち2月3月分は現行の児童手当制度に基づき支給する。4月からはこども手当として、0才から中学3年生までのこども一人につき13,000円(22年度)の手当を支給する。支給方法は児童手当の支給月と同じく、6月・10月・2月にそれぞれ前月分までの分を支給するものです。	中学3年生までの児童を養育している方に、手当を支給することによって、子育て世帯の経済的負担を軽減する。そのことで、子育てをしている家庭が安心した生活を送ることができる。さらに、次代の町を担う子どもたちの成長と発達への支援ができる。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
対象者の補足率	100%		本来受給できる方への漏れをなくすことがサービスの向上と考え、受給資格者が確実に制度を認知し申請していただくことを目指します。

事業費(計画)

番号	細節	金額	積算根拠
1	扶助費 (児童手当) 2月3月分	42,200,000	3歳未満延べ人数 1,900人 × 10,000円 3歳以上第1子・第2子延べ人数 3,840人 × 5,000円 3歳以上第3子以上延べ人数 400人 × 10,000円
2	扶助費 (こども手当)	581,750,000	44,750人 × 13,000円
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		623,950,000	

事業費(実績)

番号	細節	金額	特記事項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

事業経費

		計画	実績	特記事項
予算	当初予算額	623,950,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金	595,816,666		児童手当分 14,066,666円 こども手当分 581,750,000円
	県支出金	14,066,666		児童手当分 14,066,666円
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	609,883,332		
	差引(一般財源)	14,066,668		